

令和8年度

鹿児島県警察官 A

(大学卒)



第1次試験日

令和8年5月10日(日)

令和8年度

警察官A（大学卒）採用試験案内

鹿児島県警察本部

警視庁（東京都）

受付期間 3月9日（月）～ 4月8日（水）

※申込みはインターネット（電子申請）に限ります。

第1次試験日 5月10日（日）

★ 令和8年度の主な特徴 ★

- 資格加点の対象が増えました（詳細は6・7ページを確認してください。）。
- 令和8年3月8日（日）に実施した、警察官A（大学卒）〔先行実施枠〕及び警察官A（大学卒）〔職務経験者対象〕採用試験に申込みをされた方は、本試験に申し込むことはできません。

1 試験名、試験区分、採用予定人員及び受験資格

（受験資格に該当しないことが明らかになった場合、合格は取消しとなります。）

試験名	試験区分	都県名	採用予定人員	受験資格	
				年齢	学歴
警察官A	男性	鹿児島県	30人	平成2年4月2日～平成17年4月1日に生まれた者	○ 学校教育法による大学（4年制大学以上のもの）を卒業した者又は令和9年3月末までに卒業見込みの者 ○ 人事委員会等が上記に該当する者と同等の資格があると認める者（警視庁では異なる場合がありますので、詳細は警視庁にお問い合わせください。）
		警視庁	3人	平成3年4月2日～平成17年4月1日に生まれた者	
	女性	鹿児島県	12人	平成2年4月2日～平成17年4月1日に生まれた者	
	武道	鹿児島県	2人		
	サイバー	鹿児島県	1人		

- (注) 1 武道区分は男性区分との併願受験が、サイバー区分は男性区分又は女性区分との併願受験ができます。
2 申込書の受理後における試験区分、志望都県及び試験地の変更は認めません。
3 採用予定人員は、変更になることがあります。
4 **武道区分**については、上記の受験資格のほかに、次のいずれかの要件を満たす**男性のみが対象**となります。
(1) 柔道の段位が3段以上であること。
(2) 剣道の段位が3段以上であること。
5 鹿児島県においては、平成17年4月2日～平成21年4月1日に生まれた者（令和9年3月末現在の満年齢が18～21歳の者）であっても、学校教育法による大学（4年制大学以上のもの）を卒業した者又は令和9年3月末までに卒業する見込みの者（いわゆる飛び級・飛び入学による大学卒業（見込み）者）は、受験できます。

○ 次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ・ 日本の国籍を有しない者
- ・ 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 志望する都県の職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ・ 平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている者（心神耗弱を原因とするもの以外）

2 職務内容

個人の生命、身体及び財産の保護、犯罪の予防、鎮圧及び捜査、被疑者の逮捕、交通の取締その他公共の安全と秩序の維持に当たります。

3 共同試験について

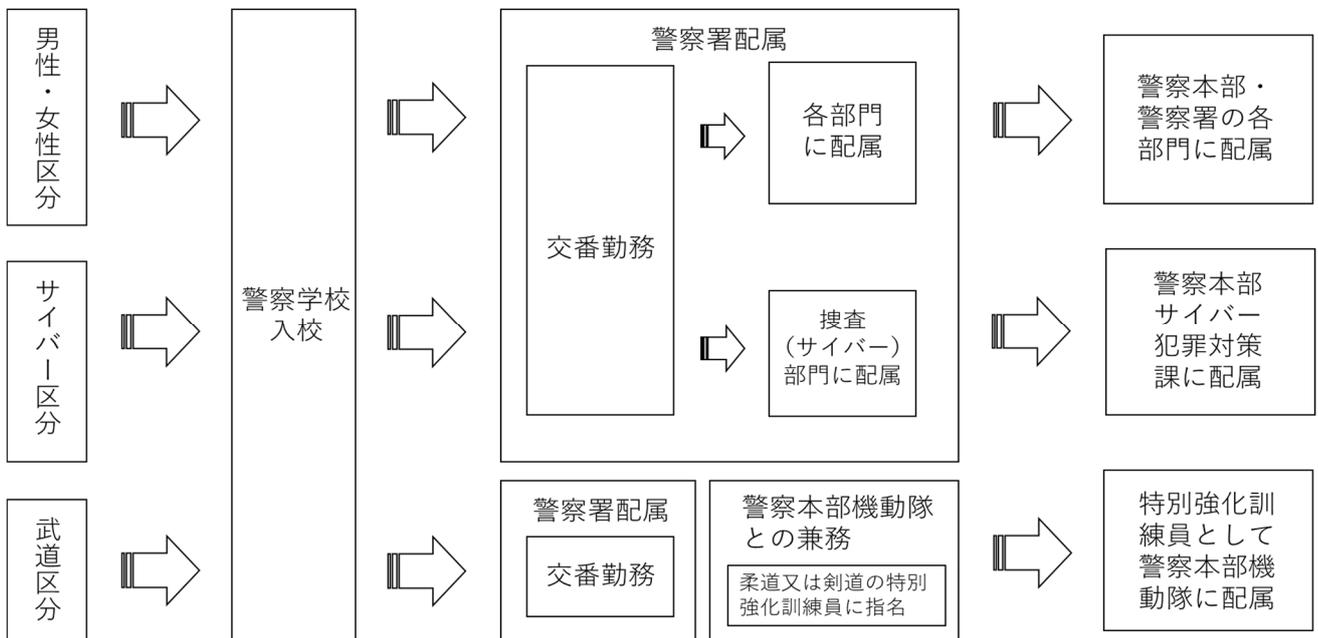
- (1) 男性区分の第1次試験は、鹿児島県、警視庁が共同で実施します。
申込み時に、第2志望まで選択することができますが、鹿児島県を第2志望とすることはできません。
- (2) 鹿児島県で第1次試験に合格した場合、第2志望は無効となります。
- (3) 警視庁を第2志望とした場合の第2次試験は、警視庁が実施します。
- (4) 女性区分、武道区分及びサイバー区分については、鹿児島県以外を志望することはできません。

4 男性・女性区分、武道区分及びサイバー区分のキャリアイメージ

武道区分は、将来の武道指導者を育成するための試験区分で、採用者は柔道又は剣道の特別強化訓練員に指名されます。

サイバー区分は、将来、サイバー犯罪捜査部門で活躍したい方やサイバー犯罪捜査の中核を担う捜査官を育成するための試験区分です。

なお、武道区分は男性区分との併願受験が、サイバー区分は男性・女性区分との併願受験がそれぞれ可能です。



5 試験日・試験会場

区分	実施種目	実施日時	試験地	試験会場
第1次試験	専門試験 (サイバー区分のみ)	令和8年5月10日(日)	鹿児島市	〔男性・女性・武道・サイバー区分〕 学校法人原田学園鹿児島情報高等学校 (鹿児島市谷山中央2丁目4118番地)
	教養試験	〔サイバー区分〕 午前7時30分(着席)～ 午後5時(終了予定)		
	論文試験		〔男性・女性・武道区分〕 午前9時(着席)～ 午後5時(終了予定)	出水市
	実技試験 (<u>武道区分のみ</u>)	令和8年5月11日(月) ※(注)1 詳細な時間は、申込者宛てに 郵送する受験票等でお知らせします。	鹿児島市	鹿児島県警察本部武道場 (鹿児島市鴨池新町10番1号)

区分	実施日	実施種目	配点	内容
第2次試験	7/6(月) 、 7/10(金) (予定)	体力検査 (注2)	—	職務遂行上必要な体力を有するかどうかについて検査を行います。 ※ 受験番号票、短パンやTシャツ等の運動に適した服、体育館シューズ等を持参してください。
		(論文試験)	50点	第1次試験で実施(前記のとおり)
		面接試験	150点	人物について個別面接により行います。
		身体検査 (注1)	—	第1次試験の合格者に対して、指定の健康診断書を送付しますので、医療機関で検査を受診後、提出してください。 ※ 視力検査については、健康診断書の項目に含まれています。
留意事項	<p>※ 武道区分受験者のうち、男性区分との併願受験者及びサイバー区分受験者のうち、男性区分又は女性区分との併願受験者が、武道区分又はサイバー区分の第1次試験に不合格となった場合は、併願した男性区分又は女性区分の受験者として第1次試験の合否判定がなされます。</p> <p>※ 警視庁を第1志望とする受験者については、第1次試験は、教養試験及び論文試験のみ行います。なお、上記の配点は鹿児島県のものであります。</p> <p>※ 最終合格者は、第2次試験の結果に基づき決定し、第1次試験の結果は反映されません。なお、一定の基準に達しない試験種目がある場合は、合計得点にかかわらず不合格となります。</p>			

(注1) 身体検査合格基準(全て合格基準を満たすこと。)

項目	基準
色覚	職務遂行に支障のないこと。
視力	両眼とも裸眼視力が0.6以上又は矯正視力が1.0以上であること。 (医療機関において検査した健康診断書の提出を求め、これにより判定します。)
その他	職務遂行に支障のない身体的状態であること。

※ 警視庁の合格基準は上記と異なるところもありますので、確認してください。

(注2) 体力検査の合格基準(3種目全て合格基準を満たすこと。)

検査種目	男性	女性	備考
腕立て屈伸 (腕立て伏せ)	9回以上	4回以上	2秒に1回のリズム (あごを床につける。)
時間往復走	35m以上	29m以上	15秒間
20mシャトルラン	44回以上	26回以上	各合格基準回数で終了

※ 体力検査の具体的な実施方法については、鹿児島県警察ホームページに掲載のほか、YouTubeにもアップロードしています(ホームページのURLは12ページに記載)。

YouTube



7 資格加点制度

受験申込み時までに次の資格等を取得し、かつ、証明書類によりその資格等を証明できる方については、第1次試験において3点を加点します。ただし、加点の対象となる資格を複数有しても、申請は1つの資格に限るものとし、加点数は教養試験の満点(50点)に達するまでとします。

なお、資格加点の対象は、第1志望が鹿児島県の方に限ります。

また、武道区分受験者は加点対象から除きますが、男性区分との併願受験者で、男性区分に振り替えて第1次試験の合否判定を行う場合は資格加点の対象とします。



区分	種類	資格内容
語学	英語	実用英語技能検定（英検） 2級以上 TOE I C 470点以上（I Pテストを除く。） TOE F L（P B T） 460点以上 TOE F L（i B T） 48点以上 国際連合公用英語検定（国連英検） C級以上
	中国語	中国語検定 3級以上 漢語水平考試（H S K） 4級以上 中国語コミュニケーション能力検定（T E C C） 400点以上
	韓国語	ハングル能力検定 準2級以上 韓国語能力検定試験 4級以上
	ベトナム語	実用ベトナム語技能検定 4級以上 国際ベトナム語能力試験 B 1以上
	タイ語	実用タイ語技能検定 3級以上
	インドネシア語	インドネシア語技能検定 C級以上
情報処理	情報処理	情報処理技術者試験合格者 情報処理安全確保支援士試験合格者
財務	簿記	日商簿記検定 3級以上 全経簿記検定 2級以上 全商簿記検定 2級以上
武道	柔道	柔道 2段以上（講道館から授与されたものに限る。）
	剣道	剣道 2段以上（全日本剣道連盟から授与されたものに限る。）
	空手道	空手 2段以上（全日本空手道連盟から授与されたものに限る。）
免許	大型自動車免許	第一種免許以上
	救急救命士	救急救命士免許
	無人航空機操縦士	無人航空機操縦者技能証明二等以上
その他	拳銃	日本ライフル射撃協会の下記種目初段以上 50mピストル60発 ・ ラピッドファイアピストル60発 スタンダードピストル60発 ・ 25mピストル女子60発 センターファイアピストル60発 ・ エアピストル60発 エアピストル40発 ・ エアハンドライフル40発 ビームピストル60発 ・ ビームピストル40発
	手話	手話通訳士（手話通訳技能認定試験合格者） 全国手話検定 3級以上 手話技能検定 3級以上
申請方法		① 受験申込み時 インターネットによる申込み時に資格加点申請の有無と資格内容を入力してください。 ② 第1次試験当日 申込み時に入力した資格を証明する書類の <u>原本と写し（A4サイズにコピーしたもの）の両方を試験会場に必ず持参</u> してください。 TOE I Cのデジタル認定証の交付を受けている方は、同認定証の写し（ダウンロード等したデジタル公式認定証を印字したもの）1部のみ提出でかまいません。 提出していただいた認定証の写しに掲載されているQRコードを採用係で読み取り、真正性を確認します（QRコードの読み取りができない場合、資格加点の対象とはなりませんので、読み取りが可能か確認した上で提出してください。）。
注意事項		① <u>申込み時に申込書に必要事項が入力され、かつ第1次試験当日に資格証明書類の原本が確認でき、写しが提出された場合のみ加点対象となります。</u> ② <u>資格証明書類の原本は、第1次試験会場において係員が一旦回収して確認した後、当日中に返却します。</u> ③ 氏名変更のある方は、戸籍抄本など新旧の氏名が確認できる書類を持参してください。 ④ 武道区分は、柔道3段以上又は剣道3段以上を受験要件としていることから、 <u>武道区分と男性区分を併願受験される方は、必ず資格加点を申請して下さい。</u>

8 申込手続・受付期間

e (いー) 申請

申込みは、インターネット（パソコン・スマートフォン・タブレット端末）に限ります。
 なお、手続きができない場合は、警察本部警務課採用係（☎099-206-2220）
 までお問い合わせください。

この申込みには、鹿児島e（いー）申請（鹿児島県電子申請共同運営システム）を利用し
 ます。



申 込 手 続	申込方法	<p>① 鹿児島e申請のページ (https://shinsei.pref.kagoshima.jp/SdsJuminWeb/JuminLgSelect) にアクセスし、環境設定と利用者登録を行ってください。 ※ この手続は、受付期間前でも行うことができます。 また、鹿児島県のホームページ (https://www.pref.kagoshima.jp/) から鹿児島e申請のページにアクセスすることもできます。</p> <p>② 受付期間が始まったら、鹿児島e申請のページで「鹿児島県警察官A採用試験受験申込」を選択し、申込みデータの入力、送信を行ってください。 申込みデータを送信すると、自動的に「申請受付のお知らせ」メールが届きます。 ※ <u>①の登録を行い、②の申請が完了した場合に採用試験の申込み完了となります。</u> <u>「申請受付のお知らせ」メールが届いていない場合は、受験申込みが完了していない恐れがあります。4月9日（木）までに「申請受付のお知らせ」メールが届かない場合は、直ちに警察本部警務課採用係まで問い合わせてください。</u> ※ 迷惑メール対策でメールの受信制限を行っている場合や、お知らせメールが受信できない場合や、受信できても迷惑メールフォルダに振り分けられてしまう場合がありますので、留意してください。</p> <p>● <u>武道区分の受験者（男性区分との併願受験者を含む。）は、柔道又は剣道の段位認定証の写し（A4サイズに縮小コピーしたもの）を受付期間内に郵送し、第1次試験当日に原本を持参してください。</u></p> <p>● <u>資格加点を申請する申込者は、申込書の資格欄に必ず、申請する資格名を入力してください（資格加点申請の詳細は、6・7ページを参照）。</u></p>
	受付期間	<p>令和8年3月9日（月）～4月8日（水） ※ <u>3月9日8時30分～4月8日17時15分までに、鹿児島e申請のサーバーに到達したものにまで受け付けます。</u> ※ 受付初日及び受付最終日以外は、24時間いつでも受け付けます（サーバーメンテナンス時等を除く。）。</p>
	鹿児島e申請の問合せ先	<p>電子申請に関するお問合せは、電子申請サービスヘルプデスクで受け付けています。 電話 0120-470-570 ※ 受付時間9時～17時（土曜日、日曜日及び祝日を除く。）</p>
	注意事項	<p>御利用のインターネット環境によっては、このシステムを利用できないことがありますので、事前に鹿児島e申請のページで確認してください。 <u>全ての手続が期間内に終了しない場合は、受験することができません。上記の説明をよく読み、確実に全ての手続を行ってください。</u></p>

9 受験票について

受験に必要な「受験票」及び「受験番号票」は、受験番号を付したものを4月下旬までに申込者宛てに郵送しますので、

- ・ 受験票の写真欄に、写真（4cm×3cm、裏面に試験区分・氏名を記入したもの）を貼付
- ・ 受験票及び受験番号票の氏名欄に、容易に消せないボールペン等で氏名を自署

の上、試験当日に必ず持参してください。

なお、受験票及び受験番号票が4月27日（月）までに届かない場合は、警察本部警務課採用係まで問い合わせてください。

10 エントリーシート

エントリーシートは、申込み時は提出不要です。必要事項をパソコン等で入力又は黒ボールペン又は黒インクを用いて自筆、いずれかの方法で記入し、写真欄に写真（縦4cm×横3cm、裏面に試験区分・氏名を記入したもの）を貼って、第1次試験日に必ず持参してください。

第1次試験日に提出がない場合、エントリーシートに写真を貼っていない場合は、第1次試験を受験できません。
 エントリーシートの様式は、鹿児島県警察のホームページ (<https://www.pref.kagoshima.jp/police/>) からダウンロードすることができます。

なお、印字する際に両面印刷（左右開き）をして提出してください。

11 受験時の注意事項

- (1) 鹿児島市会場（鹿児島情報高等学校）は土足禁止ですので、必ず上履きと靴入れを持参してください。
- (2) 各試験会場に駐車場はありませんので、公共交通機関等を利用してください。
- (3) 各試験会場及びその周辺は駐車禁止ですので厳守してください。
また、会場周辺での自家用車、タクシーでの送迎による乗降は、渋滞の原因となり、周囲の迷惑となりますので、絶対にしないでください。バイク・自転車等は、周辺の歩道に駐輪しないでください。
- (4) 各試験会場（敷地内を含む。）は、全て禁煙です。
- (5) 携帯電話、下敷き、定規、電卓、計算機能付きの時計や情報機器端末としての機能を有するもの等の使用は禁止します。特に、携帯電話は、時計としての使用もできません。
- (6) 自然災害等で、第1次試験の実施に変更が予想される場合には、第1次試験日の数日前から鹿児島県警察のホームページでお知らせします（URLは12ページに記載）。

12 試験問題の例題等

教養試験の試験問題例及び論文試験課題は、過去3年間分を鹿児島県警察のホームページに掲載しています。（URLは12ページに記載）。

13 合格発表

区分	発表日（予定）	発表の方法等
第1次試験 合格発表	令和8年5月25日（月）	合格発表日の午前10時以降に鹿児島県警察のホームページに合格者の受験番号を掲載する予定です。 また、合格者には文書で通知します。
最終合格 発表	令和8年8月3日（月）	

※ 警視庁分の第1次試験合格発表については、令和8年7月中旬までに、警視庁から合格者に対して、直接通知されます。

14 試験結果の情報提供

採用試験の結果について、鹿児島県を志望する者は、口頭で情報提供を求められます（下表参照）。

試験	情報提供を求められることができる人	提供する内容	提供期間	提供場所
第1次試験	第1次試験不合格者	総合得点 総合順位 種目別得点	合格発表の日から起算して1か月間	鹿児島県警察本部 警務課採用係
第2次試験	第2次試験受験者			

※ 各試験において未受験の種目がある者は、試験を棄権したものとみなし、各試験結果の情報提供の申出はできません。

情報提供を希望する場合は、必ず受験者本人（代理は認めません。）が本人であることを証明する顔写真付きの身分証明書（運転免許証、学生証、マイナンバーカード等）を持参し、鹿児島県警察本部警務課採用係（警察庁舎3階）へ直接おいでください。電話、はがき等による申出はできません。

受付時間は、提供期間内の午前8時30分（合格発表日は午前10時）から午後零時及び午後1時から午後5時15分までです。ただし、土曜日、日曜日及び祝日等の閉庁日は受け付けていません（提供期間の最終日が土曜日、日曜日及び祝日等の場合は、その翌開庁日まで受け付けます。）。

15 合格から採用まで

鹿児島県分については次のとおりですが、警視庁については異なるところもあります。

- (1) 最終合格者は、警察本部が作成する採用候補者名簿に登録されます。警察本部長は、その採用候補者名簿の中から採用者を決定します。
- (2) 採用候補者名簿の有効期間は、名簿確定の日から原則として1年間です。
- (3) 採用予定日は、原則として令和9年4月1日となります（既卒者や中途採用応募者が多数の場合は、令和8年10月以降に中途採用する場合があります。）。

※ 警視庁の採用予定日は、原則として令和9年4月以降となります。

(4) 原則として、採用後は巡査に任命され、警察学校に入校し、約6か月間の初任科教育を受けた後、勤務に就きます。

また、採用後は昇任試験によって昇任し、上級幹部への道が開かれています。

(5) 採用された場合、職務上、普通自動二輪免許（小型限定でも可）が必要となりますので、警察学校入校までに同免許を取得してください（採用の要件ではありません。）。

16 給 与

給与は各都県によって異なりますが、鹿児島県の場合は、「鹿児島県地方警察職員の給与に関する条例」に基づき支給され、初任給は、月額271,500円（令和8年4月以降の額）となっています。職務経歴等のある方は、この額に一定の基準で加算されることがあります。

また、諸手当として、通勤手当、住居手当、超過勤務手当、特殊勤務手当、期末手当、勤勉手当等が、それぞれの手当支給条件に基づき支給されます。

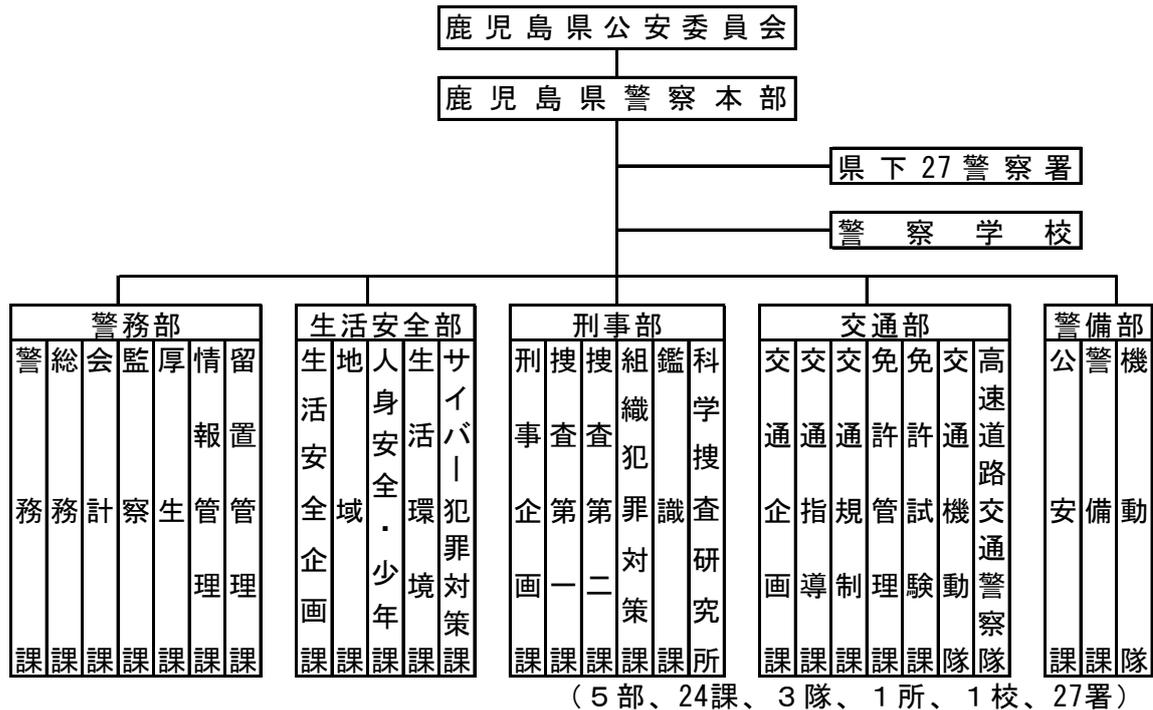
【参考】令和7年度 試験実績（鹿児島県志望者分）

試験区分	第1次試験 受 験 者 数	最終合格者数	競争倍率
警察官A（男性）	53（66）	28（32）	1.9（2.1）
警察官A（女性）	20（18）	11（10）	1.8（1.8）
警察官A（武道）	3（2）	3（2）	1.0（1.0）
警察官A（サイバー）	3（2）	0（0）	—（—）
警察官A<第2回>（男性）	16（—）	7（—）	2.3（—）
警察官A<第2回>（女性）	8（—）	4（—）	2.0（—）

（ ）内は、令和6年度実績

鹿児島県警察の組織機構と仕事の概要

1 組織機構



2 仕事の概要

警 務 部	<p>警察職員の採用、人事管理、職員の福利厚生、給与の支払い、施設管理、情報公開や情報通信の運用管理等の幅広い業務を行います。</p> <p>また、職場環境の向上と人材を育成する業務も行います。</p>
生 活 安 全 部	<p>少年犯罪、風俗事犯、悪徳商法、ストーカー・DV等の人身安全関連事案、サイバー犯罪、環境犯罪等の幅広い業務を行います。</p> <p>また、交番・駐在所など県民の身近なところで、遺失・拾得物の処理、各種相談の受理、犯罪発生時の抑止のほか、地域の安全と平穏を守る各種対策を行います。</p>
刑 事 部	<p>殺人・強盗等の強行犯捜査、窃盗を取り扱う盗犯捜査、詐欺・贈収賄事件等の知能犯捜査、暴力団等に関連する犯罪捜査、事件現場での鑑識活動等を行います。</p>
交 通 部	<p>交通事故抑止のための安全対策、交通指導取締り、交通環境の整備、運転免許業務、交通安全教育、交通事故捜査等を行います。</p>
警 備 部	<p>県民の平穏な生活と公共の安全を確保するため、国内外の要人警護活動、自然災害発生時の救助活動、爆発物処理等を行います。</p> <p>また、国際化に伴い、国際テロ・密入国事犯の未然防止活動を行います。</p>

◆ 採用試験に関するお問合せは… ◆

鹿児島県警察本部 警務部警務課採用係

〒890-8566 鹿児島市鴨池新町10番1号 警察庁舎3階

☎ 代表(099)206-0110 (内線2636~2639)

直通(099)206-2220

※ 質疑等は、平日の8:30~17:15 (12:00~13:00を除く。)の間でお電話ください。

鹿児島県警察では、採用試験に関することのほかにも、警察官を目指す方のためにいろいろな情報を配信しています。

ぜひ、LINE、X(旧Twitter)にご登録ください♪



かごバト君

LINE



X(旧Twitter)



さくらロールちゃん

警察本部ホームページURL ◆ <https://www.pref.kagoshima.jp/police/>

LINE公式アカウントID ◆ @ysq6744i

X(旧Twitter)アカウント ◆ @kp_saiyo

https://twitter.com/kp_saiyo